

1 品種登録の番号及び年月日 第24582号 平成27年11月19日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Oryza sativa L. きらほ

3 登録品種の特性の概要

葉の緑色の濃淡はやや濃、葉耳のアントシアニン着色の有無は無、初期の止め葉の姿勢は半立、出穂期は早、柱頭の色は白、稈の太さは中、稈の長さ（浮稲品種を除く。）は中、穂の主軸の長さはやや短、穂数の中、芒の有無は無、外穎の毛じの粗密は中、外穎先端の色は白、穂の主軸の湾曲度は垂れる、穂型は紡錘形、穂の抽出度は穂軸もよく抽出、成熟期はかなり早、穎の色は黄白、護穎の長さは中、護穎の色は黄白、粳の千粒重は中、穎のフェノール反応の有無は無、玄米の千粒重は中、玄米の長さは中、玄米の幅は中、玄米の形は長円形、玄米の色は淡褐、胚乳の型は半糯、胚乳のアミロース含量は2型、玄米の香りは無又は極弱、障害型耐冷性はやや強、脱粒性は難、いもち病抵抗性推定遺伝子型はPii、葉いもちほ場抵抗性は強、穂いもちほ場抵抗性はかなり強である。

出願品種「きらほ」は、対照品種「ゆきむすび」と比較して、稈の長さ（浮稲品種を除く。）が中であること、芒の有無が無であること、玄米の色が淡褐であること等で区別性が認められる。

対照品種「いわてっこ」と比較して、芒の有無が無であること、胚乳のアミロース含量が2型であること等で区別性が認められる。

対照品種「あきたこまち」と比較して、胚乳のアミロース含量が2型であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

岩手県

岩手県盛岡市内丸10番1号

6 登録品種の育成をした者の氏名

佐々木力 菅原浩視 川代早奈恵 木内豊 仲條眞介 田村和彦 宍戸央子 高草木雅人 阿部陽 神山芳典 遠藤あや

7 出願公表の年月日 平成25年7月5日